



『ぞうくんのさんぽ』  
なかのひろたか さく・え  
なかのまさたか レタリング  
福音館書店

夏になると、読みたくなる絵本です。会話体で進む物語は、少し絵本に慣れてきた子供向け。文のみでは状況が分かりにくいかもしれませんが、絵がそれぞれの場面の状況をよく物語っています。ぞうくんの背中にかばくん、わにくん、かめくんが順々に乗ると、期待はいよいよ高まり、大事件が起こります。そして、最後にはみんなごきげん。

→ 同じ「ぞうくん」が登場する絵本  
『ぞうくんのあめふりさんぽ』『ぞうくんのおおかぜさんぽ』  
(なかのひろたか さく・え 福音館書店)

---

---

---